

平成28年7月27日

各位

会社名 株式会社ソフトフロント
 代表者名 代表取締役社長 阪口 克彦
 (JASDAQ・コード 2321)
 問合せ先 執行役員財務担当 五十嵐 達哉
 電話 03-3568-7007

ソースネクスト社との筆まめ社製品の店頭市場での 独占販売契約締結に関するお知らせ

平成28年6月30日付で当社が発表した「ソースネクスト社との業務提携に関するお知らせ」及び「ソースネクスト社との筆まめ社製品の店頭市場での独占販売契約に関する基本合意のお知らせ」に関連して、当社の完全子会社である株式会社筆まめ（以下、筆まめ社）は、本日付でソースネクスト株式会社（以下、ソースネクスト社）との間で、筆まめ社のハガキ作成ソフト「筆まめ」をはじめとするコンシューマ向け製品の販売増大を目的に、店頭市場での独占販売契約を締結しましたので、お知らせいたします。

1. 独占販売契約の内容

ソースネクスト社が、筆まめ社のコンシューマ向け全製品を店頭市場において独占販売いたします。

(1) 代表製品

- ・筆まめ
- ・デジカメ de!!ムービーシアター
- ・パーソナル編集長

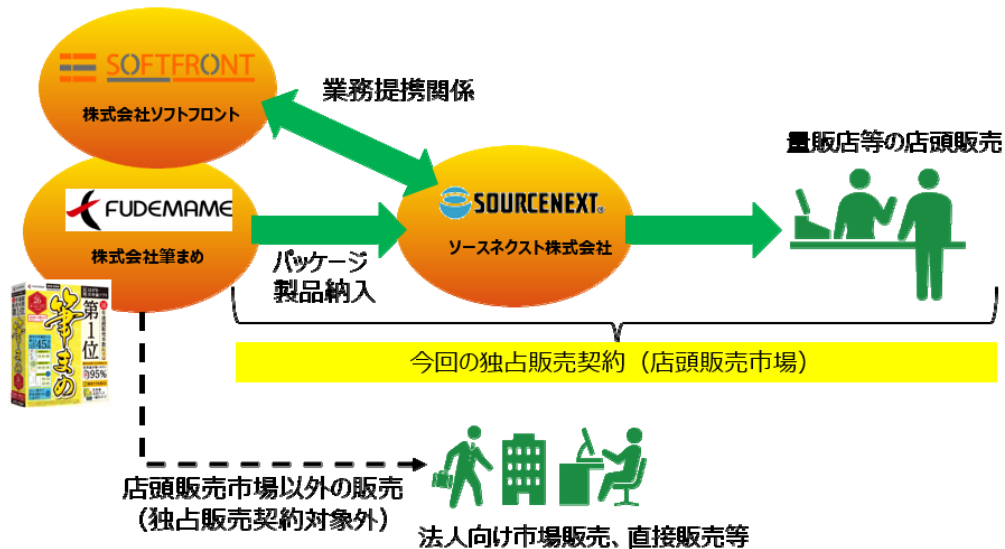
(2) 契約期間

平成28年7月より5年間

2. 独占販売契約の理由

ソースネクスト社は「筆王」で年賀状作成ソフトの販売ノウハウを有する他、大手家電量販店と直接取引を行なうことで強い販売力を持つことから、筆まめ社のコンシューマ向け製品を扱うことで、筆まめ社製品の販売本数を伸ばすと共に、市場シェアを拡大し、収益性を向上できると考えております。

この度、当社及びソースネクスト株式会社との間で業務提携契約を締結するに際し、合意の一環として、ソースネクスト社に筆まめ社の「筆まめ」等のコンシューマ向け製品を店頭市場で独占販売して頂くこととなりました。今後は家電量販店等でのパッケージ販売を積極的に進めて頂くことにより、両社のさらなる発展につなげて参ります。



3. 業務提携の相手先の概要

(1) 名 称	ソースネクスト株式会社			
(2) 所 在 地	東京都港区虎ノ門三丁目8番21号			
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 松田 憲幸			
(4) 事 業 内 容	ソフトウェアの企画・開発・販売及びその他のサービス事業			
(5) 資 本 金	17億7,122万円			
(6) 設 立 年 月 日	平成8年8月2日			
(7) 大株主及び持株比率	松田憲幸 28.25% RSエンパワメント株式会社 20.13% 株式会社ヨドバシカメラ 11.37% (平成28年3月31日現在)			
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	該当事項はありません。		
	人 的 関 係	該当事項はありません。		
	取 引 関 係	該当事項はありません。		
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。		
(9) 当該会社の最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態	決算期	平成26年3月期	平成27年3月期	平成28年3月期
連 結 純 資 産		2,788百万円	4,022百万円	4,905百万円
連 結 総 資 産		4,120百万円	5,044百万円	6,047百万円
1株当たり連結純資産		87.87円	126.77円	153.29円
連 結 売 上 高		5,736百万円	6,088百万円	7,025百万円
連 結 営 業 利 益		1,245百万円	1,302百万円	1,445百万円
連 結 経 常 利 益		1,225百万円	1,312百万円	1,463百万円
親会社株主に帰属する当期純利益		1,220百万円	1,214百万円	990百万円
1株当たり連結当期純利益		38.47円	38.27円	31.23円
1株当たり配当金		3.59円	3.83円	4.68円

4. 筆まめ社の概要

(1) 名称	株式会社筆まめ
(2) 所在地	東京都港区芝4丁目5番10号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 萩原 義博
(4) 事業内容	年賀状作成ソフト「筆まめ」等の企画・開発・販売
(5) 資本金	1億円
(6) 大株主及び持株比率	株式会社ソフトフロント（当社）100%
(7) URL	http://www.fudemame.co.jp/

5. 日程

(1) 契約締結日	平成28年7月27日
(2) 販売開始日	平成28年8月（予定）

6. 今後の見通し

平成29年3月期に与える影響は現時点では未確定ですが、将来にわたり企業価値の向上を実現する契約締結だと考えております。

今後、業績に重大な影響を与えることが明らかになった場合には、速やかに開示いたします。

以 上

(参考) 当社 (株式会社ソフトフロント) の当期連結業績予想及び前期連結実績

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
当期連結業績予想 (平成 29 年 3 月期)	2,500~3,700 百万円	—	30~200 百万円	—
前期連結実績 (平成 28 年 3 月期)	346 百万円	△452 百万円	△468 百万円	△491 百万円